

2025年度秋学期 生命科学研究科修士論文公聴会 開催通知

立命館大学大学院生命科学研究科長

2025年度秋学期 生命科学研究科 修士論文公聴会を以下の通り開催いたしますので、ご通知いたします。若山 守(公印省略)

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
応用化学コース	加藤 稔	荒川 優菜	ラマン分光法によるリゾチーム単一系およびリゾチーム／ β ラクトグロブリン混合系における液液相分離の解析	2月18日 (水)	9:00 – 11:00	【A 会場】 フォレストハウス F303
	加藤 稔	岩佐 寛太郎	乾燥休眠状態を模した環境下におけるタンパク質の圧力耐性についてのラマン分光研究			
	加藤 稔	田中 颯	インスリンアミロイド凝集体に及ぼすハロゲン化アルカリ塩の溶解効果			
	加藤 稔	田畑 宏樹	Poly(sulfobetaine)によるLysozymeの凝集阻害効果			
	加藤 稔	難波 航平	FTIR法によるリゾチームの温度・圧力変性に関する熱力学解析			
	加藤 稔	吉井 恵紳	グアニン四重鎖DNAの構造安定性に及ぼすイオン組成およびリガンド結合の影響			
	長澤 裕	伊澤 有悟	非対称 π 共役スピロピランSBP誘導体の光開環反応の励起波長依存性		11:10 – 12:10	
	長澤 裕	清水 優輝	芳香族末端を持つN,N'-ジアシルインジゴの光異性化反応ダイナミクス			
	長澤 裕	吉田 礼央奈	分子内水素結合を形成するピリジンヘミインジゴの光異性化反応ダイナミクス			
	小林 洋一	新井 司	周辺アルキル置換ポルフィリンを基盤としたイオンペア集合化		13:00 – 14:20	
	小林 洋一	小橋 俊介	金属錯体を介したナノ粒子界面の光物性制御:発光消光起源の解明と金属ドーピング技術の創出			
	小林 洋一	西山 歩那	ハイドロゲル中におけるアントラキノン誘導体の光還元ダイナミクス制御とその応用			
	小林 洋一	松尾 和香	硫化亜鉛ナノ結晶における光照射による配位子脱離挙動の形状依存性			
	桑田 繁樹	伊東 篤志	イソインドリン-ビス(ピラゾール)骨格をもつプロテックなピンサー型銅(Ⅰ)錯体の合成と反応性		14:30 – 16:10	
	桑田 繁樹	梶谷 裕樹	複数のプロトン応答部位をもつピンサー型イソインドリン亜鉛錯体の合成と反応性			
	桑田 繁樹	加藤 颯真	非キレート性ジホスフィン架橋ルテニウム二核錯体のアニオンおよび溶媒応答挙動			
	桑田 繁樹	加藤 大智	ベンゾキノンジオキシム配位子をもつビスキレート型コバルト錯体の合成と反応性			
	桑田 繁樹	藤井 啓輔	プロテックなピラゾールルテニウム錯体触媒を用いた不飽和アルコール類の変換反応			
	越山 友美	布留 彩太	赤血球ゴーストを用いた金属ナノ粒子の合成と触媒能の評価		16:20 – 16:40	
	前田 大光	井上 朋香	直交連結 π 電子系カチオンを有するアニオン応答性 π 電子系のアニオン会合およびイオンペアリング挙動		9:00 – 10:20	【B 会場】 フォレストハウス F306
	前田 大光	大峯 貴太郎	電子求引性基によって高度に活性化された π 電子系カチオンのイオンペア集合化			
	前田 大光	小林 大斗	イオンペアリングにより磁気特性の変調が可能な荷電 π 電子系ジラジカル			
	前田 大光	関 翔太	芳香族性を持たない電子受容性ポルフィリン π 電子系カチオンのイオンペア集合化			
	前田 大光	田嶋 通大	アザポルフィリンAu ^Ⅲ 錯体のイオンペア集合化		10:30 – 11:50	
	前田 大光	三山 慎太郎	π 電子系イオンペアに対する π 拡張と非平面構造の付与			
	前田 大光	森本 康平	キラリティを導入したポルフィリンAu ^Ⅲ 錯体のイオンペア集合化			
	前田 大光	PENG Wenqi	π 電子系アニオンの合成によるイオンペアの形成			
	堤 治	野村 慧	シード分散重合を用いた無機微粒子導入型液晶高分子微粒子の創製		13:00 – 14:40	
	堤 治	森本 陽菜	アセチリド配位子を導入した <i>N</i> -ヘテロ環状カルベン金錯体の凝集誘起発光			
	堤 治	森本 涼太	圧力応答性キラルネマチック液晶エラストマーのメカノ・オプティカル機能			
	堤 治	山岡 柊友	エチレンオキシド側鎖を導入した環状三核金錯体の熱物性と発光挙動			
	堤 治	Li Mengqi	メタマテリアルを積層したキラルネマチック液晶エラストマーフィルムにおける延伸誘起らせん構造変形と光学応答			

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所	
応用化学コース	稲田 康宏	東 亜紗花	シリカ担持酸化マンガン触媒の昇温脱酸素過程の化学状態解析	2月19日 (木)	9:30 - 10:50	【A 会場】 フォレストハウス F303	
	稲田 康宏	鵜飼 隼也人	八面体型酸化銅(Ⅰ)粒子の還元過程における粒子内反応分布の顕微XAFS解析				
	稲田 康宏	川口 綾香	炭素担持酸化ニッケル電極の電気化学的コンバージョン過程の状態解析				
	稲田 康宏	高野 雅也	水系亜鉛負極電池における電極反応の不均一性の解析				
	稲田 康宏	柴田 壮士郎	Persistent HomologyによるZnO電極の反応分布解析		11:00 - 12:00		【B 会場】 フォレストハウス F306
	稲田 康宏	樋口 歩未	担持酸化バナジウムの昇温酸化還元過程の化学状態解析				
	稲田 康宏	深田 恵子	炭素担持酸化マンガンの電気化学的コンバージョン過程の状態解析				
	折笠 有基	石黒 雄大	オペランド蛍光X線分光法によるセリウムイオンラジカルクエンチャーの膜直方向移動パラメータの算出		13:00 - 14:40		
	折笠 有基	加藤 愛理	フッ化物イオンキャリアーを用いた二次電池材料の解析				
	折笠 有基	後藤 佑太郎	高温環境下におけるリチウム析出溶解反応後の銅集電体被膜解析				
	折笠 有基	正鉢 剛成	新規フッ化硫化物LaBaF ₃ Sの合成とフッ化物イオン伝導性評価				
	折笠 有基	花原 瑠希也	オペランドXRFによるCeO ₂ ラジカルクエンチャーの溶解挙動解析				
	折笠 有基	平井 進次郎	Ln _{1-x} Ba _{2+x} F _{3-x} S ₂ (Ln = ランタノイド)の結晶構造解析とイオン伝導率評価				
	折笠 有基	平林 慶	X線CT法を用いた炭素負極へのアルカリ金属イオン挿入に伴う粒子形態変化の解析				
	折笠 有基	LIU Shixuan	孤立電子対導入がフッ化硫化物LaSr ₂ F ₃ S ₂ の結晶構造と導電率に与える影響				
	高木 一好	宮城 翔	全固体リチウムイオン電池を用いたコンバージョン型正極材料AgCuF ₃ の特性評価		9:30 - 10:50		
	花崎 知則	麻田 純平	T8型シルセスキオキサン骨格を有する二周波駆動液晶の合成と電気粘性効果について				
	花崎 知則	久芳 友己	ATRP法による両親媒性グラジエントコポリマーの合成とその懸濁重合における安定剤としての機能評価				
	花崎 知則	来守谷 亮	RGB円偏光発光を示すヘリカルネットワークポリマーによる多段階光架橋テンプレート重合				
	花崎 知則	澤田 瑞穂	二周波駆動液晶を用いた液晶エラストマーフィルムの電場印加による形状変化			11:00 - 12:20	
	花崎 知則	田口 玲太	ベンゾジチオフェンを用いた液晶性高分子半導体の物性評価と電気特性評価				
	花崎 知則	濱田 貴斗	イソシアネート基保護モノマーを用いた機能性ジブロック共重合体の合成と分散重合への応用				
	花崎 知則	吉田 光賢	DEME系イオン液体含有ポリ塩化ビニル(PVC)ゲルのアクチュエータ特性研究				
	花崎 知則	LYU Jiashen	キラル部位を含んだアントラセン系円盤状液晶分子の合成とその発光特性評価				

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生物工学コース	石水 毅	池上 玲菜	パセリにおけるアピイン合成制御機構の解明	2月16日 (月)	09:05 – 10:11	フォレストハウス F305
	石水 毅	井本 陽大	植物細胞壁ペクチンRG-I: ガラクツロン酸転移酵素の生化学的解析			
	石水 毅	木原 健斗	フラボノイド配糖体生合成関連アピオース転移酵素の比較解析			
	石水 毅	黒田 ひかる	ペクチン代謝を介したイネの「風」適応機構の解明			
	石水 毅	小橋 芽生	植物細胞壁ペクチン生合成RG-II: Kdo転移酵素の活性測定法の構築		10:18 – 10:52	
	石水 毅	合屋 采香	道管細胞分化における二次細胞壁パターン形成に関するキネシンの探索と機能解析			
	松村 浩由	宇都宮 慎吾	スプライシングタンパク質SRSF1のリン酸化依存的相分離制御機構の解析		10:52 – 11:24	
	松村 浩由	金丸 未旺	細菌の細胞分裂機構解明に向けたFtsZ/Zapsの相互作用解析			
	松村 浩由	谷口 一暉	トランスポリイソブレン合成酵素-基質複合体の構造解析		12:05 – 13:11	
	松村 浩由	千葉 涼平	ヒトRNase H2が示す二重基質特異性の分子機構の解明			
	松村 浩由	能登 悠真	触媒速度決定メカニズム解明に向けたRubiscoの構造解析			
	松村 浩由	松田 佳央理	C4型光合成の調節メカニズム解明に向けたFbCP12-3/GAPDHの相互作用解析			
	笠原 賢洋	岩淵 蘭々	ゼニゴケcAMP結合ドメイン保有タンパク質CRMICの機能解析			
	笠原 賢洋	坂口 良	ゼニゴケ由来PKAのタンパク質発現系の構築とcAMP結合能の解析			
	笠原 賢洋	庄田 結	ゼニゴケCAPE遺伝子全長欠損株の構築とその表現型の解析			
	笠原 賢洋	西野 欄	シロイヌナズナLLPの変異体およびPHOTキナーゼ融合タンパク質を用いた機能解析			
	若山 守	木下 陽花	α -1,3-glucan誘導体分解酵素生産菌の探索と酵素化学的解析		14:31 – 15:54	
	若山 守	桐 啓介	<i>Pseudomonas nitroreducens</i> 由来 γ -グルタミルトランスペプチダーゼのアクセプター基質に着目した酵素学的解析			
	若山 守	斉藤 宇晃	アルカリ性 α -1,3-グルカナーゼ生産菌の探索と酵素化学的解析			
	若山 守	西川 純平	<i>Lactococcus cremoris</i> 0710株を用いたD-Ser高生産条件の検討			
	若山 守	山野 千尋	酢酸菌におけるリン脂質組成改変とその生理的影響の解析			
	竹田 篤史	澤邑 康平	CRISPR-Cas9を用いたRCNMV複製および細胞間移行に関する宿主因子の機能解析	2月18日 (水)	9:00 – 10:23	
	竹田 篤史	田中 想	イネいもち病菌銅輸送経路関連タンパク質の構造機能解析			
	竹田 篤史	長底 正悟	Tomato chlorosis virus の感染性クローン構築と全身感染に必要な遺伝子の同定			
	竹田 篤史	丹羽 規人	トウガラシに持続感染する新規ナルナ様ウイルスの性状解析		10:30 – 11:21	
	竹田 篤史	長谷川 紘大	液胞膜およびリン脂質代謝関連遺伝子を標的としたCucumber mosaic virus宿主因子の網羅的探索			
	竹田 篤史	長谷川 舞	<i>N. benthamiana</i> の dcl 変異体シリーズの作出とDCL遺伝子の機能解析			
	竹田 篤史	堀 友次郎	ゲノム編集を用いたリボソーム停滞依存的なTAS3 tasiRNA生合成機構の解析			
竹田 篤史	XU Mengchan	花粉管発芽・伸長を駆動する翻訳制御のイメージング解析				
武田 陽一	黒島 夕葵	二機能性脂質プローブを用いたリゾホスファチジルコリンの機能解析	11:21 – 11:53			
武田 陽一	萩原 崇光	酢酸菌ホスファチジルコリンの生理機能解明に向けた化学的基盤の構築				
三原 久明	上出 遥	<i>Cellulomonas</i> sp. D3aにおける元素状セレンの細胞内蓄積に関する研究	12:40 – 13:46			
三原 久明	北原 百花	硫黄感知型転写因子ExtRにおけるシステイン残基の機能解析				
三原 久明	工藤 碧斗	<i>Geobacter sulfurreducens</i> 由来硫黄転移酵素ExtHの酵素学的諸性質の解明				
三原 久明	小林 一稀	一本鎖DNA結合タンパク質のDNA代謝制御機構に関する研究				
三原 久明	曾羽 香南子	トリメチルセレンニウムイオン脱メチル化酵素の構造・機能解析	13:53 – 14:44			
三原 久明	森本 汐音	<i>Pseudomonas putida</i> 由来転写因子DlcRのエフェクター特異性の解明				
三原 久明	山田 恵矢	セレノシステイン含有グリシン還元酵素ファミリーの系統学的解析				

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生命情報学コース	天野 晃	小堀 瑞歩	活性化機構を有するアロステリック律速酵素PFK-1モデルを用いた運動時解糖系フラックス亢進のメカニズム解析	2月18日 (水)	9:00 – 10:00	フォレストハウス F204
	天野 晃	重村 翔太	心室筋単一細胞および心筋シートモデルにおける早期後脱分極発生機序の解析		10:00 – 10:15	
	天野 晃	細井 裕太	薬剤誘発性不整脈評価実験結果の解析を目的としたiPS細胞由来心筋細胞数理モデルの開発		10:15-11:00	
	天野 晃	永田 千咲希	筋細胞クロスブリッジモデルにおける短縮速度－ATP消費関係の解析		11:15-11:30	
	富樫 祐一	藤田 希実	剥離の表現を組み込んだバーテックスモデルによる不均一な組織の破壊のパターン解析		11:30-11:45	
	木津川尚史	大窪 万葉	空間情報の記憶形成に関わる海馬ネットワークの提案		11:45-12:00	
	木津川尚史	佐々木 優衣	大脳基底核による時間表現の可能性		12:00-13:00	
	木津川尚史	中道 千春	ドーパミン制御による大脳基底核の行動制御モデルの提唱		13:30-14:30	
	木津川尚史	船山 紗良	呼吸位相と脳領域間情報伝達の関連性		14:30-14:45	
	深尾 陽一郎	江角 早智	シロイヌナズナの側根基部および排水組織において発現する新奇ペプチドの機能解明		14:45-15:15	
	長野 稔	井上 美彩	ゼニゴケにおけるスフィンゴ脂質脂肪酸2-ヒドロキシラーゼの役割		15:45-17:15	
	伊藤 將弘	有馬 緑	線虫 <i>C. elegans</i> におけるHDA-2IによるCED-12/CED-5複合体を介したアポトーシス生殖細胞除去および DTC 移動制御機構の解析		17:15-17:30	
	伊藤 將弘	前田 一石	線虫 <i>C. elegans</i> 初期胚における細胞運命決定メカニズム解明のための深層学習による細胞分類システム開発		17:30-17:45	
	伊藤 將弘	WANG Yaqi	eQTLに基づくメンデルランダム化解析とトランスクリプトーム統合分析による乳癌の因果遺伝子の同定		17:45-18:15	
	伊藤 將弘	YE Yunxin	老化に伴う細胞外マトリックスの発現動態制御におけるXVIII型コラーゲンエンドスタチンドメインの機能解析			
	木津川 尚史	松下 颯真	大脳基底核回路の水平タイル状ネットワークによる強化学習			
	木津川 尚史	吉田 晴	SNr活動偏差最小化仮説に基づく大脳基底核回路の強化学習モデル			
	木津川 尚史	上野 凌平	Loop Alignment:ランダムなフィードバック重みを用いた予測符号化モデルの提案			
	木津川 尚史	吉富 千夏	リザバーコンピューティングによる線条体ニューロンの位相反応再現			
	長野 稔	香村 遥音	低温ストレス時におけるシロイヌナズナ細胞膜ナドメインの動態解析			
	深尾 陽一郎	中井 兼大	木酢液が小カブの生育に与える生理作用の解析			
	深尾 陽一郎	増岡 悠喜	鉄、亜鉛およびマンガン制限が植物の病害応答に与える影響			
	寺内 一姫	ZHANG Xinyue	時計タンパク質KaiCのC末端領域欠失変異型における構造状態とKaiB結合能の解析			
	寺内 一姫	ZHANG Yikang	時計タンパク質KaiCのKaiBIによる脱リン酸化におけるpH依存性			
	寺内 一姫	五十嵐 千夏	時計タンパク質KaiCのヌクレオチド結合状態に伴う構造変換の解析			
	寺内 一姫	風間 由紀穂	シアノバクテリアのチオ硫酸ナトリウム依存的生育促進に関わる遺伝子同定			
	寺内 一姫	小浦 和也	紅色細菌の時計タンパク質KaiCホモログRpKaiCの複合体形成機構			
	寺内 一姫	細野 ちさと	シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp.PCC6803 の嫌気環境における生育制御機構解析			
	長野 稔	松井 詩倫	低ホウ素条件下におけるスフィンゴ脂質の機能解析			
	高橋 卓也	齊藤 涼華	拡張アンサンブル法によるSARS-CoV-2 PLpro薬剤候補化合物の結合様式の解明			
	富樫 祐一	由岐 淳憲	分子動力学法によるカーボンナノドットと脂質二重膜との相互作用解析			
	富樫 祐一	清田 彩香	分子動力学シミュレーションを用いた脂質二重膜における断熱性の解析			

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生命科学コース	田中 秀和	執行 未来	最初期遺伝子Arcadlinが海馬CA3のThorny Excrescenceに及ぼす影響	2月18日 (水)	9:05 – 10:05	フォレストハウス F201
	田中 秀和	高橋 瞳	Arcadlinが脳梗塞後の海馬歯状回におけるミクログリアの樹状突起スパイン貪食に与える影響			
	田中 秀和	中野 雄太	発達期マウス海馬におけるT-cadherin発現と貫通線維形成の関連性			
	田中 秀和	林 美羽	デスモソーム構成タンパク質Plakophilin-2の海馬神経細胞における局在			
	白壁 恭子	小西 ちひろ	細胞外領域シェディングによるRab7制御機構の解析		10:05 – 10:50	
	白壁 恭子	杉本 康太郎	ネトリン受容体UNC5Bのシェディングと機能との関係			
	白壁 恭子	山本 実侑	TREM2のシェディングと機能との関係			
	早野 俊哉	廣本 雄	軟骨分化過程におけるProhibitin/Prohibitin 2の役割		11:00 – 11:30	
	早野 俊哉	松尾 祐希	DNA二本鎖切断修復におけるBAFの役割			
	向 英里	上田 季沙羅	慢性拘束ストレスが血糖値に与える効果とそのメカニズムの検討		11:30 – 12:45	
	向 英里	遠田 彰良	Serine (L-Ser/D-Ser)の経口単回投与による糖負荷後血糖値上昇の抑制メカニズム			
	向 英里	山元 涼輔	膵β細胞におけるインスリン分泌および細胞間協調作用に対する一次繊毛の関与			
	向 英里	HU Xueying	ゾル状こんにやくによる食後血糖上昇抑制効果とそのメカニズム			
	向 英里	LIU Jiahao	運動による食後血糖値抑制効果をBCAAが増強するメカニズムの検討			
	川村 晃久	阿部 真乃	データ駆動型ダイレクトリプログラミング法による新規神経細胞誘導因子STAT3の同定		13:15 – 15:00	
	川村 晃久	有本 瑞季	心臓発生因子Sema3cの流出路特異的発現を制御するエンハンサーに関する研究			
	川村 晃久	鈴木 ひより	人工Notch受容体を介した誘導性心筋細胞の作製に関する研究			
	川村 晃久	初瀬川 真慧	人工Notch受容体を介した多能性幹細胞の誘導とその応用に関する研究			
	川村 晃久	久安 由騎	心臓流出路特異的なエンハンサーを介した転写制御機構の解析			
	川村 晃久	藤本 美菜	多能性の獲得と維持における低酸素誘導因子と乳酸シグナルに関する研究			
	川村 晃久	XU Jing	タバコ煙抽出物の胚発生と幹細胞分化に対する影響に関する研究			
	森脇 健介	山田 篤	日本におけるびまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対する2次治療としてのアキシカプタゲン シロルユーセルの費用効果分析			
	森脇 健介	赤井 真奈	BRCA1/2病的バリエント保持者に対する着床前遺伝学的検査(PGT-M)を用いた卵巣癌リスク制御に関する医療経済評価		15:25 – 16:40	
	森脇 健介	井上 真歩	日本における転移・再発性膵癌に対する一次療法の相対的な費用対効果評価			
	森脇 健介	尾関 咲紀	BRCA1/2病的バリエント保持者に対する着床前遺伝学的検査(PGT-M)を用いた乳癌リスク制御に関する医療経済評価			
	森脇 健介	酒井 隆太郎	BRCA1/2病的バリエント保持者に対する着床前遺伝学的検査(PGT-M)を用いた膵癌リスク制御に関する医療経済評価			
	森脇 健介	谷口 誠弥	BRCA1/2病的バリエント保持者に対する着床前遺伝学的検査(PGT-M)を用いた前立腺癌リスク制御に関する医療経済評価			